

## 2017 年 ロンドン 世界パラ陸上競技選手権大会の選手選考について

標記大会の選手選考については、東京 2020 パラリンピック競技大会でメダル獲得もしくは上位入賞を目指すことを最大目標として、国際大会の経験を積むことを重視する。また東京パラリンピックの種目が決定していないこともあり、リオパラ 4 種目に加え、本大会で実施される 800m、5000m（男子のみ）、三段跳（男子のみ）も選考する。

### 1 大会について

- (1) 大会名：世界パラ陸上競技選手権大会 ロンドン 2017
- (2) 会場：ロンドンオリンピックスタジアム
- (3) 大会期間：2017 年 7 月 14 日～7 月 23 日まで  
派遣期間：2017 年 7 月 7 日～7 月 25 日まで（予定）

### 2 参加する選手の条件

- (1) 本連盟の 2016 年シーズン強化指定選手であること。
- (2) 2017 年度当連盟の登録会員であること。
- (3) INAS 登録が完了しており、かつ 2017 年シーズンの World Para Athletics (WPA) に登録し（旧 IPC 登録）、ライセンスを取得した上で、標準記録を突破していること。  
※国際クラスステータスが、New (N)、Review (R)、Confirmed (C) のすべての選手が対象となる。  
（国際クラスは問わない）
- (4) 下記に示す突破期間に世界パラ陸上選手権参加標準記録を突破していること。  
（※国際クラスステータスを持った以降の IPC 公認大会の記録のみが有効記録となる）
- (5) 原則、経費は自己負担となる。なお、2017 年度に強化事業として今大会の派遣に補助金があった場合は、経費の一部を負担していただく。派遣候補決定後から不参加となる場合、いかなる理由であっても、発生するキャンセル料は不参加選手の負担とする。  
（渡航費、エントリー費、ユニフォーム）

### 3 標準記録突破期間

2016 年 1 月 1 日～2017 年 5 月 28 日

但し、選考のための理事会の開催ならびに最終エントリーの関係から 2017 年 5 月 28 日までの IPC 公認大会とする。IPC ランキングの採用については、2017 年の選手選考会議（理事会）開催前日のランキングとする。

### 4 標準記録突破のための指定大会

上記 2 の条件を満たした後、上記 3 の期間において、国内・国外を問わずに「IPC 公認大会」を指定大会とする。

### 5 選手選考基準

- (1) 大会参加標準記録を突破し、メダル獲得及び 8 位入賞可能な選手。※8 位入賞可能な選手とは、2017IPC 世界選手権の MQS ランキングから上位 10 位以内の者を選考する。  
※但し、同一種目 3 名以上の選手がいる場合は、上記 3 の期間を含めたランキング記録の中で上位の記録から 3 名とする。  
※エントリー締め切り前に辞退者が出た場合は次点の選手が MQS ランキング 10 位以内であれば繰り上げて選考する。
- (2) 選考に対して「誓約書」署名できるもの。
- (3) 空き種目については MQS ランキング 10 位以内で選考された選手の中でランキング 20 位以内

に入っている種目についてはエントリーすることができる。

## 6 その他

2017年世界パラ陸上競技選手権は、日本パラ陸上競技連盟、日本盲人マラソン協会と合同で選手団を編成するため、3団体における選考協議の過程で選考内容の追加、変更の可能性がある。その場合、随時選手選考の改定を行うものとするので、情報については常にHPにて最新の連盟発表を優先するので、ご留意いただきたい。